

10

砂利道を駆け足で  
まるで忘却のぞむようには  
止まる私を誘つていて  
恋人よさようなら  
季節はめぐつてくるけれど  
あの日の二人  
あの宵の流れ星  
光つては消える  
恋人よそばにいて  
こそごえる私のそばにいてよ  
こそしてひとこと  
この別ればなし  
冗談だよと笑つてほしい

枯葉散る夕暮れは  
来る日の寒さをものがたり  
雨に壊れたベンチには  
愛をささやく歌もない  
恋人よそばにいてよ  
こごえる私のそばにいてよ  
そしてひとつこと  
この別ればなしが  
冗談だよと笑つてほしい

# 恋人よ

〔作曲〕五輪  
〔作詞〕五輪  
真弓



1.

# 恋人よ

【作詞】五輪 真弓  
【作曲】五輪 真弓

枯葉散る夕暮れは  
来る日の寒さをものがたり  
雨に壊れたベンチには  
愛をささやく歌もない  
恋人よ そばにいて  
こごえる私のそばにいてよ  
そしてひとつこと  
この別ればなしが  
冗談だよと 笑つてほしい

# 恋人よ

2. 砂利道を駆け足で  
まるで忘却のぞむようになる  
止まる私を誘つている  
恋人はよさようなら  
季節はめぐつてくるけど  
あの日の二人  
宵の流れ星  
恋光  
つては消える 無情の夢よ  
そこごえり人よそばにいて  
しきてひとこと  
この別ればなし  
冗談だよと 笑つてほしい

〔作曲〕五輪真弓

End

2/2